

## 今後の行事予定

### 第21回 南多摩病院公開講座

平成29年8月19日(土)

●時間:14時~16時 ※開場:13時30分 ※病院見学会(希望者):16時~ ●場所:南多摩病院 8階 会議室 ※西八王子駅南口 徒歩1分

#### 講座内容 今さら聞けない!「ピロリ菌」の話し

講師:南多摩病院 消化器内科・医学博士 日本内科学会認定内科医・日本消化器病学会認定医・日本消化器内視鏡学会認定医 好川謙一(よしかわ けんいち)

「ピロリ菌」は胃癌、胃潰瘍、十二指腸潰瘍などの病気を発症させる可能性のある細菌です。あなたのおなかにも潜んでいるかもしれません…「ピロリ菌」とは何なのか、予防法や治療法などをご説明させて頂きます。

#### 講座内容 「ピロリ菌」検査について

講師:南多摩病院 医療技術部 臨床検査科 楠原学(ならはら まなぶ)

当院で行っている「ピロリ菌」の検査は様々です。医療においては早期発見が大事と言われておりますが、その発見する方法をわかりやすくご紹介したいと思います。

#### ●事前に下記のいずれかの方法でお申込み頂きたくご協力をお願いします。

- ①受付に参加申込書を提出
- ②FAX・郵送にて参加申込書を送信 FAX:042-663-0134 (送信表は不要です)
- ③電話での申込み TEL:042-663-0111 (医療連携室まで)

お申込み締切  
平成29年8月17日(木)

お申込み・お問い合わせ:南多摩病院医療連携室 〒193-0832 東京都八王子市散田町3-10-1 TEL:042-663-0111(代表)

## 医療法人社団 永生会

理念:人々に質の高い、安心な、やすらぎにあふれた、リハビリ・マインドのあるヘルスケアサービスを提供します。

永生病院 〒193-0942 東京都八王子市鴨田町583-15 TEL:042-661-4108

南多摩病院 〒193-0832 東京都八王子市散田町3-10-1 TEL:042-663-0111

永生クリニック 〒193-0942 東京都八王子市鴨田町588-17 TEL:042-661-7780

クリニック0(ゼロ) 〒193-0943 東京都八王子市寺田町490 TEL:042-666-1556

#### ●介護老人保健施設

イマジン 〒193-0942 東京都八王子市鴨田町583-15 TEL:042-662-7000

マイウェイ四谷 〒160-0015 東京都新宿区大京町1-3 TEL:03-3355-0428

オネスティ南町田 〒194-0004 東京都町田市鶴間7-3-3 TEL:042-788-0373

#### ●グループホーム

寿限無 〒193-0942 東京都八王子市鴨田町590-4 TEL:042-662-6500

#### ●訪問看護ステーション

めだか 〒193-0942 東京都八王子市鴨田町513-13-1F TEL:042-661-5080

とんぼ 〒193-0914 東京都八王子市片倉町440-2 TEL:042-632-6351

ひばり 〒193-0835 東京都八王子市千人町2-13-8-1F TEL:042-649-6917

いるか 〒193-0364 東京都八王子市南大沢1-18-11-A103 TEL:042-659-2213

口笛 〒194-0004 東京都町田市鶴間7-3-3 TEL:042-706-8810

#### ●居宅介護支援事業所

ケアプランセンター えいせい 〒193-0942 東京都八王子市鴨田町583-15 TEL:042-662-7020

居宅介護支援事業所 片倉 〒193-0914 東京都八王子市片倉町440-2 TEL:042-632-6335

ケアプランセンター ぴあの 〒194-0004 東京都町田市鶴間7-3-3 TEL:042-706-8808

#### ●八王子市高齢者あんしん相談センター

八王子市高齢者あんしん相談センター 片倉 〒193-0914 東京都八王子市片倉町440-2 TEL:042-632-6331

八王子市高齢者あんしん相談センター 寺田 〒193-0943 東京都八王子市寺田町137-4 TEL:042-673-6425

#### ●病児保育室

はる 〒193-0832 東京都八王子市散田町3-8-10 アーデルKSハイム1F TEL:042-663-0111(南多摩病院 代表)

## 医療法人社団 明生会 セントラル病院

本院 〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-18-1 TEL:03-3467-5131

分院 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町25-1 TEL:03-3465-5131

松濤 〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-11-12 TEL:03-3485-5131

#### ●永生会協力会社

在宅総合支援サービス 十字会ケアステーション 〒193-0833 東京都八王子市めじろ台1-9-1 TEL:0120-537-0800

シャトルバス運行中 永生病院 ▶ めじろ台駅 ▶ 南多摩病院 ▶ 西八王子駅 ▶ めじろ台駅 ▶ 永生病院

さまざまな永生会の機能を患者様・ご家族様・ご利用者様に余すことなく提供できればと考え、コールセンターを開設しています。

**eisei** 永生会コールセンター ☎ 0120-001-083 <http://eisei.or.jp/>



通信eiseiは、年齢や障害の有無に関係なく、多くの人が利用できるようにデザインされたフォント(ユニバーサルデザインフォント)を使用しています。

## 通信

e i s e i

地域と患者さまに、永生会の今をお届けする



## 特集 永生会の訪問診療

## CONTENTS

- MESSAGE 医療法人社団永生会理事長 安藤高朗からのメッセージ
- 表紙について
- えいせいNEWS
- お知らせ
- 特集 永生会の訪問診療
- 知って得するお話し
- 医療と介護の今後
- 交流TOPIC
- あのかたこのかた
- 今後の行事予定

76  
2017.06

理事長

あんどう たかお

## 安藤高朗からのメッセージ

## 介護老人保健施設マイウェイ四谷のご紹介

梅雨を迎え、季節は本格的な夏に向かい一つあります。天候の悪い日が続きがちですが、草木や山の緑は雨に濡れると一層色味を増すといった一面もあります。風情豊かな季節でもありますので外出をお楽しみいただければと思います。

さて、今号では中学校跡地を用いた全室個室の介護老人保健施設マイウェイ四谷を紹介させていただきます。



平成17年10月、永生会2つ目の老健施設として、東京都新宿区の旧四谷第二中学校の跡地を開設されました。入所者さま、ご利用者さまがこれまで歩んでこられた人生(みち)を尊重し、個々の人生観・価値観に沿ったサービスから、快適な生活を送れるようにと思いをこめて「マイウェイ」と命名されました。ちなみに、マイウェイはジャズの大御所、フランク・シナトラさんの代表曲でもあり、日本では布施明さんが歌われています。都心の住宅街の一角にたたずむユニット型ケア(個別ケア)中心のサービスを提供する介護老人保健施設として、新宿区民をはじめ広い地域の在宅・病院等で療養を続ける要介護の方々にきめ細かなサービスを提供しております。

一般的に介護老人保健施設は、家に帰るまでの準備期間と

して機能していますが、ここマイウェイ四谷の取り組みで特徴的なのは地域との交流。近隣の板前さんが直接施設に来て握りのパフォーマンスを行うイベントの開催や、近隣の消防署、新宿区職員、見守り活動を行うボランティアの方々といった施設外との交流も盛んです。

マイウェイ四谷もまた地域の一員。都心において希薄になりがちな近隣交流のハブとなるよう、今後も積極的な発動に努めます。9月にはマイウェイフェスタというお祭りも行いますので気軽にお立ち寄りください。



医療法人社団永生会理事長 安藤高朗

Blog安藤たかおの見聞録 <http://ameblo.jp/ando-takao/>



<https://www.facebook.com/takao.ando.395>

## 表紙について

## 看護の日イベント(永生病院・永生クリニック)

5月12日のナイチングールの生誕にちなんで世界各国で開催されているイベントです。ちびっ子ナースとちびっ子ドクターによる患者さまへのお花のプレゼントイベントが目玉。また院内には喫茶コーナー、血圧測定、アロマテラピー、フラワーアレンジメント、バザー、落書きせんべいコーナーなど患者さま、ご家族さまに楽しんでいただけるブースが設置されとても盛り上りました。

## 市民公開講座 in 学術集会2017

5/13、市民公開講座が開催されました。この講座は職員同士の情報共有を主な目的にした学術集会と同時開催されており、当法人のケアマネジャーによる認知症サポーター養成講座や、患者さまと医療者のコミュニケーション構築を目的にした患者さま視点の講義など、地域の皆さまにも参加しやすい内容となっています。

認定NPO法人ささえい医療人権センターCOML(コムル)の講義によると、昨今、高齢化が進み世代による文化の違いやコミュニケーション不足が医療訴訟の原因になっていると言います。患者さまや医療者が向き合い、コミュニケーションを積極的に行う必要があると気づかされる内容でした。参考になるケースもたくさんありますので、ご興味のある方は会報誌やホームページもご覧ください。



## お知らせ

## みなみ野病院 建設情報3



年末の竣工を目指してみなみ野病院の建設工事が日々進んでおります。隣接している公園の木々も色づき、このみなみ野病院は入院中においても四季を感じることができる恵まれた環境といえます。4月からはプロジェクトメンバーによる近隣医療機関への挨拶まわりも行っており、地域の皆さまから頼られる施設となるよう、建設工事と合わせて開設に向けた取り組みや活動が進められています。進捗はホームページや誌面にて随時アンケートしてまいります。今しばらく近隣地域の方々にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



## 永生会の訪問診療

今号特集は永生会の訪問診療をご紹介いたします。訪問診療は、具合が悪くなったときだけ医師が診察に伺うものではなく、お一人での通院が困難な患者さまのご自宅に、日ごろから医師が定期的に訪問し、計画的に健康管理を行うものです。一方で往診は、突発的な病状の変化に対して緊急的にご自宅に伺って診療を行うことをいい、診察のために定期的な訪問を行う訪問診療とはこの点が大きく異なります。

永生会では永生クリニックを中心に訪問診療を行っております。永生病院や南多摩病院の入院施設のバックアップもあるため、急な病状の変化にも一貫して対応できるところが大きな強みです。

在宅医療はチームで行うことが重要。スタッフ同士の細やかなコミュニケーションはより良い診療の基盤となります。

現場においても、患者さまの状態に加え、その場で保険証の情報や記入書類のデータを事務所スタッフと共有するなど、診療と並行して事務作業も効率的に進めています。



介護老人保健施設にて、病気予防の勉強会や診察を行うなど、在宅医療の業務は訪問診療だけにはとどまりません。体の悩み対応や予防方法の啓発も重要な仕事です。

## 新たな取り組みのご紹介

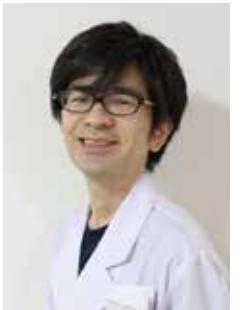
永生クリニックでは春から整形外科、形成外科の訪問診療を開始しました。患者さまの様々なニーズに対応できるよう取り組みを広げています。



### 形成外科の訪問診療

形成外科は巻き爪・火傷・皮膚のできもの・いぼ・ほくろなど、主に身体の表面や形を扱う診療科です。

巻き爪が痛くて歩くのがつらい、くつが履けないなどの症状がある場合、爪の切り方や履いている靴を見直すだけでも改善されます。褥瘡(床ずれ)は治療方法が状態により様々ですが、訪問診療では「手術を行わず治す」ことに努めており、消毒・洗浄・ぬり薬・キズを覆って刺激や感染から防ぐなどの処置を行います。



●形成外科医：自見 庄太郎 (ジミ ショウタロウ)

●担当：水曜日 AM

### 整形外科の訪問診療

整形外科専門医による訪問診療を開始しました。

ヘルニア・ぎっくり腰・野球肩・テニス肘・関節痛・リウマチなどでお困りでしたらご相談ください。

※対応ができない疾患もありますので、詳細はお問い合わせください。

●整形外科専門医：真宗 信弘 (マムネ ノブヒロ)

●担当：水曜日



防衛医科大学を卒業後、整形外科を中心とした病院で診療・指導を行ってきました。穏やかで相談しやすい雰囲気で患者さまやご家族さまから定評を得ています。

#### 得意分野

トリガーポイントブロック注射  
膝関節注射



患者さまのやりたいことをできるようにするのが在宅医療マインドです。永生会の訪問診療は、その人らしい有意義な生活の一助となるよう、これからも努めてまいります。生活の中で何かお困りでしたらお気軽にお問い合わせください。

**永 生 ク リ ニ ッ ク TEL.042-661-7780 (代表)**

●お問い合わせ時間／平日 9:00～16:30 ●休診日／日曜日・祝日・年末年始 (12月30日～1月3日)

## 梅雨の天敵！？水虫（白癬菌）の予防と治療について

高温多湿の環境を好む水虫。白癬菌（はくせんきん）という真菌（しんきん：カビ）が足（手）の皮膚に寄生することで起こる感染症です。

予防のポイントは清潔、乾燥、清掃。足の裏全体と指の間も石鹼で丁寧に洗いましょう。ただし、ゴシゴシ洗いは禁物。なでるように洗います。洗った後は、指の間、足の裏をタオルで拭いて乾燥させます。水虫の人が使用するスリッパやバスマットの共用はやめ、感染を防ぐようにしましょう。また、きちんと治療することが最も確実で簡単な予防法。水虫には通常、塗り薬（外用薬）が用いられ、お風呂上がりに塗るのが効果的です。塗るときは症状の出ている部分だけでなく、指の間から足の裏全体に塗るようにしましょう。また、症状がおさまっても再発しやすいため、最低1ヶ月は塗り続けるようにしましょう。水虫に似た疾患もあるので、症状が改善しない場合は、皮膚科の受診をおすすめします。

水虫は治せる病気です。きちんと治療を行い、健康でキレイな足での夏は過ごしましょう！

※永生会 在宅医療勉強会 マルホ株式会社資料より引用



## シリーズ 医療・介護施策の惑星直列 診療報酬とは？

前回の通信eiseiで2018年には診療報酬・介護報酬の同時改定が行われることから、今後の医療・介護施策におけるおおきな節目になりそうだと書きました。今回は、そもそもの根源に立ち返るということで、「診療報酬とは何か？」ということについて考えてみたいと思います。

診療には、公的医療保険が適用される保険診療と、保険が適用されない自由診療があります。保険診療の場合、医療行為の対価は、一部を患者さま自身が窓口で支払い、残りは公的医療保険から支払われます。保険診療における医療行為の対価は、診療報酬点数表に基づいて細かく点数（値段）が決められており、それぞれの医療行為ごとに支払われる料金の合計と医薬品代を合わせた合計額が医療費となります。

さて、この診療報酬ですが、細かく点数（値段）が決められているだけに、ずっと同じ点数（金額）に設定しておくと、医療の進歩や世の中の経済状況とかけ離れてしまう可能性があります。この先、日本は高齢化が進み、医療費はますます増えると予測されます。このため、近年は診療報酬を抑える圧力が大きく、地方で閉鎖する病院や診療所が増え、都市部で救急医療や産科・小児科が不足する一因となっています。医療機関経営の苦境を是正し、地域医療の崩壊を食い止めるためには、診療報酬を適正化していく必要があります。そこで、通常、2年に一度改定（見直し）が行われるのですが、それが来年にあたるというわけです。

今、国では、医療・介護について、地域医療構想と地域包括ケアシステムという2つの大きな施策を進めようとしており、診療報酬もこの流れの中で決定されています。高度急性期や急性期の患者さまよりも、回復期や慢性期の患者さまをより多く診ることができるように、そして病院での療養ではなく在宅での療養を推進する方向に進んでいます。

このような、国の施策の方向性を見定めながら、永生会でも、患者さまとご家族さま、地域のみなさまのために、どう生き残り戦略が必要なのかを考えいかなければなりません。

## 永生会 在宅医療勉強会

5/17、第2回 在宅医療勉強会が開催されました。主に地域のケアマネジャー対象に、在宅医療への理解や見聞を広げてお互いの連携を強めることができます。



講義内容は肩関節周囲炎いわゆる「五十肩」や疼痛と拘縮を伴う癒着性肩関節炎（凍結肩）について。注射方法のデモ機材を活用しての体験など、身近に起こり得る膝・肩の関節の病気について勉強ができたと参加された方からも好評でした。この講座は、受講してポイントを貯めるとメンバーカードのランクが上がり粗品が贈呈されるなどのオプション付き。ケアマネジャーの方が楽しみながら参加していただけたと幸いです。

勉強会は月に一回のペースで開催してまいりますので、ご興味ある方はご連絡ください。



気になる人にスポットを当てて紹介するこのコーナー。

今号は介護老人保健施設イマジンで介護係長を務める五月女さんをご紹介いたします。

さおりめ たくみ  
介護老人保健施設イマジン 介護係長 五月女 匠

### 考える力は介護職の要。正解を決めず、常により良い介護を目指す。

●この業界に入ったきっかけは何ですか？

学生時代のボランティアや課題の見学先がここイマジンでした。ちょっとしたご縁でそのまま関わることが増えて、気づいたら職員になっていましたね（笑）。

●職場の良さを教えてください。

多職種との連携ですね。この業界は多くの職種で成り立っているので、どうしても各々の目線が先行しがちです。でもここイマジンはスタッフの意思疎通がよく取れていて、結果、利用者さまへのサービスの向上にもつながっていると思います。

●今後、力を入れて取り組みたいことは何ですか？

施設内にとどまらず、自宅に戻られた方へのフォローにも注力したいと考えています。自宅に帰るまでの生活準備を整えるのが介護老人保健施設の役割なのですが、これからは自宅への訪問リハビリ、介護ヘルパーとして出向くなど、イマジンを退所した方々にも提供できるサービスを展開していきたいと考えています。

介護職には考える力が必須です。ベストな対応だと思わず、気づきと配慮を積み重ねて利用者さまひとり一人に合った介護の提供に努めたいと思います。

Profile

- 資格：介護福祉士・介護支援専門員・社会福祉士
- 趣味：日焼け・観葉植物・ヒップホップカルチャー全般

